

令和6年度 地域における大学振興・若者雇用創出事業評価委員会
議事要旨

日時：令和6年7月5日（金）16:30～18:00

場所：中央合同庁舎8号館5階共用会議室C

1 議事

（1）計画作成支援事業：地方公共団体Aの審議

申請のあった地方公共団体Aについて面接評価を行い、それを踏まえた委員の意見交換を行った。委員の主な意見は次のとおり。

- ・企業Bのためではなく、地方創生のプロジェクトであるため、地方公共団体Aはもっとアイデアを出してもらいたい。
- ・地域の特徴を活かした取組を検討してもらえれば、新しいビジネスが出てくると、期待ができる。
- ・本提案はチャレンジングな取組であるので、事業責任者がどのような考えを持っているかが重要である。本申請までの調整に期待したい。
- ・実務レベルの進捗をリードする「コーディネーター」をなるべく早く決めていただきたい。
- ・当該分野の人材育成については、もっと裾野の広い教育プログラムを構築することが重要であり、地方公共団体Aがもっと関与するべきである。自治体の取組に対して補助する事業であるため、地方公共団体Aが果たす役割は重要である。
- ・大学Cだけでは限界があると思われるので、他大学との連携についてもしっかりとつめていただきたい。

以上の議論を踏まえ、地方公共団体Aの申請は、評価委員会において採択と評価された。

以上